

10 大阪の労働情勢

大阪の有効求人倍率は1倍を超える水準で推移しています。一方、完全失業率は全国平均を上回っています。

就業構造をみると、派遣労働者数の増加にみられるように、就業形態の多様化が進んでいます。今後の産業構造の変化に伴い、新産業分野等への労働力の円滑な移動が課題となっています。

ここでは、大阪の労働力人口、就業構造をとりあげるとともに、大阪の労働条件の推移を現金給与総額や、労働時間の推移から分析しています。また、年齢ごとの雇用情勢を把握するため、年齢別の求人倍率をとりあげています。